

表面粗さ測定 of 最新動向

- ・ **新しい三次元粗さパラメータ S_a 、 S_z って？**
- ・ **触針方式と非接触方式の測定機の違いは何？**

表面粗さ測定に関する ISO が改訂となったことに伴い、**JIS 規格の改訂が進んでいます。特に新しい評価方法である三次元粗さは、これまでの二次元粗さとは、測定機、計算方法が異なり、一度の測定で様々な評価を行うことができます。**

今回は、JIS 原案作成委員でもある宮下氏を講師に迎え、**三次元粗さの有用性や各種測定方法の特徴、JIS 改訂の最新動向**までお話いただきます。

日 時 平成29年2月10日 (金) 13:30~16:30 (受付開始13:00)

場 所 栃木県産業技術センター 宇都宮市ゆいの社1-5-20 (とちぎ産業創造プラザ内)

定 員 40名 受講料 無料

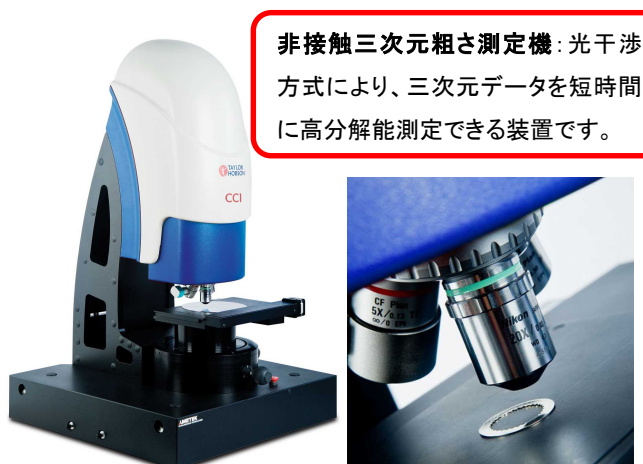
講演題目1 「表面粗さ測定の必要性と三次元粗さ評価の有用性」

講演題目2 「三次元粗さの測定方式と測定事例」

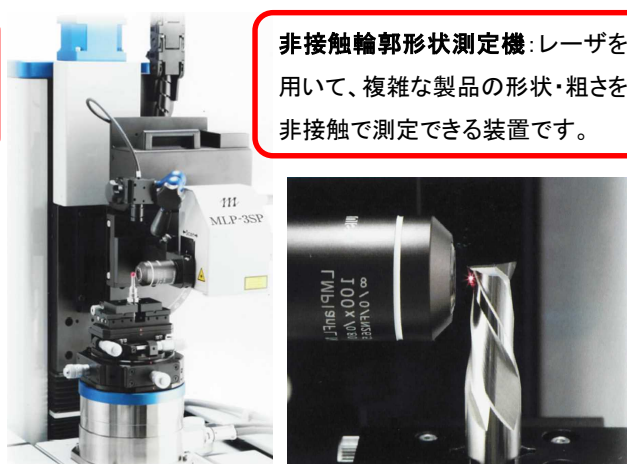
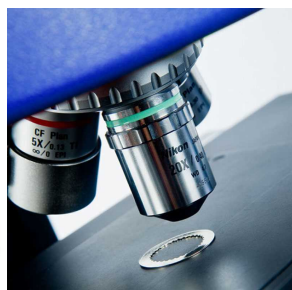
講 師 アメテック株式会社テラーホブソン事業部
技術顧問 宮下 勤 氏



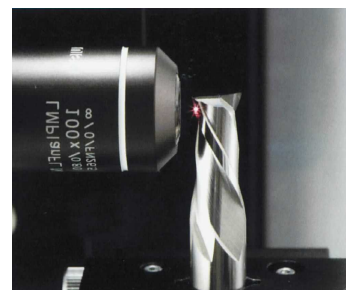
※講演後、栃木県産業技術センターマイクロテクノロジーラボ導入機器の見学会を実施いたします。



非接触三次元粗さ測定機: 光干渉方式により、三次元データを短時間に高分解能測定できる装置です。



非接触輪郭形状測定機: レーザを用いて、複雑な製品の形状・粗さを非接触で測定できる装置です。



申込方法 別紙の申込書に御記入の上、**2月3日(金)**までに FAX してください。

申込及び問合せ先 栃木県産業技術センター 機械電子技術部 担当: 江面・高岩

TEL: 028-670-3396 FAX: 028-667-9430